

# 2010~2011年度 IM第7組報告

大阪西南RC 会長 吉川 守  
IM実行委員会 委員長 小田 眞弘

テーマ：『愛あふれる世の中づくりのお手ぐいはロータリアンの基本姿勢です。』  
— 気をつけよう近隣・社会、そして新世代へ！

ホスト：大阪西南RC

日時：2011年4月2日(土) 10:30~14:00

場所：大阪国際会議場 12階

参加クラブ：大阪フレンドRC、大阪本町RC、大阪御堂筋RC、大阪南RC、大阪難波RC、大阪なにわRC、  
大阪南西RC、大阪船場RC、大阪心斎橋RC、大阪うつぼRC、大阪西南RC

出席者：岡部泰鑑GE、田中壽秋AG(第7組)、岩田宙造PG、大谷透PG 計181名

3月11日に発生した東日本大震災の直後の開催となり、開催するか否かを心配しましたが、松本新太郎Gをはじめ関係者でご協議を頂き、その結果、予定通り開催することとなりました。被災地の状況に鑑み、できるだけ簡素で、かつIM本来の目的を達する様なIMにすることを参加11クラブにもご理解を得、ご協力を頂き、又、もし残金が出れば、被災地にロータリー財団を通じて義援金をお届けすることと致しました。

さて、IM第7組は「愛あふれる世の中づくりのお手ぐいはロータリアンの基本姿勢です 気をつけよう近隣・社会 そして新世代へ！」をテーマとしました。今年より5つ目の奉仕活動として加わった新世代奉仕をベースに定めました。

IMは定刻にGの点鐘で始まりましたが、残念ながら松本新太郎Gは健康上の理由で欠席され、ご出席の岡部泰鑑GEが急遽松本Gに代わって主宰を務めて頂きました。紙上をかりて改めてお礼を申し上げます。

引継いでの講演は、日本を代表するラグビー選手の一人であり、現在も若者の指導にあたっておられる大八木淳史氏を講師に招き、「今、子供たちは危ない—地球ネットワークにおける青少年育成の構築—」の演題で講演を頂きました。期待通り、豊富な指導経験をもとに、熱く語って頂きました。

昼食後テーブルディスカッションに移り、テーマは、  
①健全な次世代青少年をいかに育むか

いじめ、育児放棄に我々はいかに対処すべきか。

②安心できる地域社会づくり

東日本大震災に我々ロータリアンは何をすべきか。  
阪神大震災、今回の東日本大震災の経験則を踏まえ、我々は準備をいかに行なっておかないと危険であるか。

の2点として参加者全員でディスカッションを行いました。特に東日本大震災直後ということもあり、その対応と被災地への援助などで、熱心に意見を交換して頂きました。

そのあと閉会式に移り、田中壽秋AGにより所感と次いで次年度ホストクラブの紹介を頂きました。次年度は大阪難波RCが担当し、会長の山田誠一氏より挨拶があり、岡部GEの閉会の挨拶、続いて、岡部GEによる点鐘で無事、予定通りIMを終了することが出来ました。

最後になりましたが、当日ご出席頂いた岡部GEをはじめPGの皆様、そして準備段階よりお世話になりました田中AG、地区の皆様、そして11クラブの幹事の皆様のご指導、ご協力に心よりお礼を申し上げますと共に当日ご参加の皆様にも厚くお礼を申し上げ報告といたします。

